



2019年5月14日

各 位

上 場 会 社 名 **株式会社サニックス**
代表者役職氏名 代表取締役社長 宗 政 寛
(コード番号4651 東証一部・福証)
問い合わせ先 取締役常務執行役員
企画本部長 兼 管理本部長
兼 経営企画部長 井 上 公 三
TEL 092-436-8882

中期経営計画策定のお知らせ

当社は、今般2019年度から2021年度の3年間を対象とした中期経営計画を策定し、2019年5月14日開催の取締役会において決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、詳細につきましては本日同時に開示いたします「2019年3月期決算説明会資料」に記載しておりますので、ご参照願います。

記

1. 新・中期経営計画策定の背景

当社グループは、「中期経営計画（2016年度－2018年度）」のもと、「持続的且つ安定的経営への移行」を掲げ、確実に計画を実行するとともに、4事業部門それぞれが収益を生み続けられるよう経営基盤の強化を図ってまいりました。計画に対する総括としては、昨年9月に発生した北海道胆振東部地震により停止した苫小牧発電所の業績に対する影響を除けば、概ね計画に沿い進捗したものと認識しております。

当社グループを取り巻く経営環境については、『環境とエネルギー』分野において、様々な環境汚染問題や、地球温暖化などについて、近年、世界規模で対策を進めていく必要性が世界の共通認識となり、国連サミットにおけるSDGs採択やパリ協定の採択などを受け、我が国においても、環境基本計画や循環型社会形成推進計画などの基本計画が更新され、世の中の価値観は、当社グループがこれまで行ってきた事業領域と共通する点が多くなってきています。

このような状況の中、当社グループは、今後中長期的に、以下の三つのアタリマエを進めてまいります。

- 一. 『快適な住環境を次世代に繋ぐのがアタリマエの社会』
- 二. 『すてないがアタリマエの社会』
- 三. 『環境負荷の低いエネルギーがアタリマエの社会』

2. 中期経営計画（2019年度－2021年度）の概要

(1) 経営方針

当社グループは、「次世代へ快適な環境を」を企業理念、「環境とエネルギーのトップ企業へ」を企業ビジョンとし、持続的且つ安定的な成長を更に強固なものとするべく、太陽光発電関連事業、一般家庭向け環境衛生事業、事業所向け環境衛生事業、産業廃棄物の再資源化を主とする環境資源開発事業、新電力並びにエ

エネルギー関連事業の5つの事業部門において、顧客重視の視点でマーケットを掘り起こし、安定的な収益を生み出し続けられる経営基盤を構築してまいります。

(2) 経営課題

当社グループは、既存の基盤を強化・拡大しながら、新たな取組みに挑戦し、成長への足掛かりをつけ、中期経営計画を達成するため、以下の項目を、グループを挙げて取り組んでまいります。

- ① 強みである営業力と顧客基盤を活かした既存事業の拡大
- ② 法人との業務提携等も含め、よりアライアンスを密にした新規先開拓の強化
- ③ 新事業・新サービスへの積極的な取組みによる将来の成長領域の開発
- ④ 設備・システム投資等の省力化、効率化の推進
- ⑤ お客様満足を高めるための、専門家集団への進化と人材の育成・確保
- ⑥ 従業員が高いモチベーションで業務を行える環境づくり

(3) 数値計画（全社連結）

（単位：百万円）

	2017年3月期 実績	2018年3月期 実績	2019年3月期 実績	2020年3月期 計画	2021年3月期 計画	2022年3月期 計画
売上高	50,955	49,993	50,719	50,900	53,660	59,410
売上総利益	14,142	14,044	14,830	17,210	18,020	19,500
売上総利益率	27.8%	28.1%	29.2%	33.8%	33.6%	32.8%
営業利益	1,036	1,246	1,224	1,910	1,940	2,360
営業利益率	2.0%	2.5%	2.4%	3.8%	3.6%	4.0%
経常利益	907	1,019	1,182	1,810	1,840	2,260
経常利益率	1.8%	2.0%	2.3%	3.6%	3.4%	3.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	416	1,180	240	1,370	1,330	1,710
当期純利益率	0.8%	2.4%	0.5%	2.7%	2.5%	2.9%

以 上